

平成 28 年度 定期総会

沖縄県婦人連合会 県交通安全母の会 結核予防婦人連絡協議会



4月28日(木) 沖縄連合会館で10時から交通安全母の会連絡協議会、11時から沖縄県結核予防婦人連絡協議会定期総会・午後は佐久川米子レク部長指揮による沖縄連合会歌斉唱で一般社団法人沖縄県婦人連合会の定期総会が開催された。

沖縄県教育委員会 生涯学習振興課 佐次田薫課長の激励の挨拶のあと各市町村の代議員による活発な審議が行われた。交通安全母の会総

会では、沖縄県子ども生活福祉部消費・くらし安全課長嶺祥課長の交通安全運動と消費者問題への母の会の関わりに対する激励のことは、沖縄結核協議会は沖縄県健康づくり財団比嘉政昭理事長の高齢者結核罹患者への支援依頼や複十字シール募金活動に対する激励のことがばを頂いた。

婦人連合会定期総会では今年度退任する役員・代議員に感謝状と記念品が贈られた。その後平成28年度の理事・役員紹介で新年度の活動をスタートした。

沖婦連会報

でいご

発行 (一社) 沖縄県婦人連合会
 発行者 平良 菊
 那覇市大道 172
 電話 098-884-5333
 FAX 098-884-5343
 編集 広報部



平成 28 年度地域で活躍する代議員の皆さん

平成 28 年度 役員名簿

代議員

- 大宜味村 島袋 経子
- 本部町 上間 初美
- 名護市 玉城 常子
- 金武町 友嘉 蘭子
- 伊江村 前田 敬子
- 伊平屋村 勅使河原 雅江
- 恩納市 和田 美佐子
- うるま市 川上 のり子
- 沖縄市 池原 美枝子
- 読谷村 宮城 美代子
- 嘉手納町 宮城 美代子
- 北中城村 大泊 スエ子
- 中城村 比嘉 登枝
- 宜野湾市 波平 道子
- 浦添市 与那覇 信子
- 那覇市 翁長 芳子
- 久米島町 與那 明子
- 北大東村 多和田 江子
- 南大東村 伊波 美江子
- 南風原町 金城 美津子
- 八重瀬町 永山 光子
- 栗国村 呉屋 喜美江
- 宮古島市 島尻 清子
- 多良間村 運天 朝子
- 石垣市 宮良 和美
- 竹富町 山下 賀与子
- 与那国町 前楚 美津子

- 会 長 平良 菊
- 副会長 池原トモ子
- 顧問 大城節子
- 監 事 大城早恵子
- 上地多恵子

- 理 事
- 北部地区： 内間三枝・上江洲富佐子
 - 中部地区 比嘉光子・本永静江
 - 與儀利枝・
 - 那覇地区 翁長芳子・喜屋武静子
 - 仲西郁代
 - 南部地区 神里ちづゑ
 - 宮古地区 島尻清子
 - 八重山地区 宮良和美

- 部 員
- 会館運営部 内間三枝・比嘉光子
 - 翁長芳子・神里ちづゑ
 - 島尻清子・宮良和美
 - 教養部 上江洲富佐子
 - 生活部 本永静江・喜屋武静子
 - 広報部 仲西郁代・比嘉洋子
 - 事務局 宮里美智子
 - 新垣和美

執行部紹介



平良 菊



池原トモ子



宮里 美智子



新垣 和美

女性社会進出が進む一方で少子高齢化も進み、婦人会に限らずとも組織運営には共通の悩みがあります。県内全域で組織され、組織力と活動実績を持ち、常に地域で先頭に立ち、活躍しているのが婦人会です。

今年から来年にかけて沖縄が九州地区結核予防婦人会や九州地区地域婦人大会の当番県です。「今こそ婦人会、やっばり婦人会」の姿を示す機会であり、活動は楽しく地域のため自分のため、大会成功のため力を貸して下さい。

会長 平良 菊

事務局員

新垣和美

5月より事務局でがんばっております新垣和美です。まだまだ未熟で力不足なところがございますが、日々勉強してがんばっておりますので、ご指導のほど宜しくお願いします。

宮里美智子

- ① 未年生まれのO型
 - ② 主人と次男(沖縄工業一年)
 - ③ 前職真和志中 PTA 事務
 - ④ 料理上手は良い人説を信じている宮里です(笑)
- ご指導ご鞭撻の程宜しくお願いします。

この度四月一日付けをもちまして副会長に就任致しました。もとより微力ではありますが、沖縄県婦人連合会発展のためみな様のご支援をいただきたく志深くしこの重責を果したいと思っております。

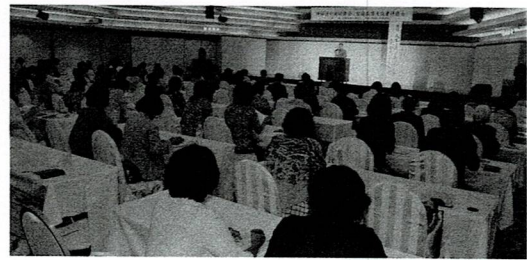
つきましては前任者同様ご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

副会長 池原トモ子

平成 28 年度 中央研修大会 ～活動は明るく・楽しく～

と き：平成28年5月21日(土)・22日(日)
と ころ：リザンシーパークホテル谷茶ベイ

平成 28 年度沖縄連中央研修会が県内各地から会員百二十二名が参加して開催された。講話・市町村報告・レク研修等多彩なプログラムで新年度会活動の充実を目ざした。



市町村活動報告

大宜味村婦人会の島袋経子会長は、大先輩の宮里悦先生が立ち上げた大切な婦人会を継続する努力をしている。若い人を巻き込み繋がりを持ち、将来の会員として大切にしている。

また、八重山地区婦人会の宮良和美会長は広報紙をマスコミにも訪問してくばり活動を多くの市民に伝える努力をしている。

宜野湾市婦人連合会波平道子会長は行政も巻き込み婦人会のない地域に結成させたと報告した。フロアーからは宮古島・武富町・恩納村・中城村などから活発な活動報告が発表された。

講話「人生がコロっと楽しくなるお話」



21日は13時30分から米盛智恵子氏の講話を受けた。自身の波乱万丈な経歴を披露しながら、「言葉には魂が宿る(言葉)」「文字とことばで人を楽しくする」など和やかに笑いながら学んだ。



講師・沖縄県平和祈念資料館友会の副会長 上原美智子氏

レクの時間は仲良く息抜き

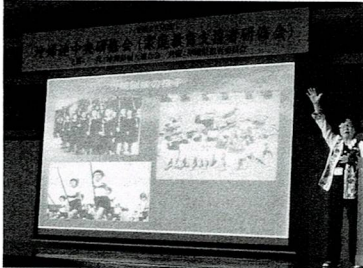


交通安全講習



2日目22日の交通安全講習会は県警本部交通部運転免許課講習係照屋勝利氏を講師に行われた。「判断」「操作」と「心穏やかに」を常に心がける事が大事。高齢とともに衰える能力を認識して免許返納も心掛ける必要が話された。

平和学習



平和を守る大切さを伝える講師の上原美智子氏

「少女が見た沖縄戦」講師・沖縄県平和祈念資料館友会の副会長 上原美智子氏

戦前の学校教育を受けて、戦争を体験した。優しい母親、女性たちが自分たちの命を守るために罵声を浴びせるような人格に変わる、戦争の恐ろしさを見た。父親の遺骨に出会えず遺骨収集30周年を迎える。など自身の戦争体験を基に「戦争をしてはいけない!と女性が声を大にして訴えなければならぬなど平和への熱い思いが伝わった。

春の交通安全運動開始式

気を付けよう 知らない道より慣れた道
その酒で 失う信頼 家族の未来

4月5日(火)春の交通安全運動開始式が県警で行われた。セレモニーでは、新1年生代表男女2名が元気よく交通安全宣言をした。損害保険会社、県交通安全協会連合会からは新1年生のための黄色いランドセルカバーと保険付きのワッペンが贈られ、近隣小学校代表の新1年生10名に代表者がワッペンを付けてあげた後全員で記念写真に収まった。交通安全母の会からは、那覇市・浦添市・中部南部の会員が多数セレモニーに参加した。



7月は県産品奨励月間 ～じょうとーむん 使うよろこび 県産品～ 「ふるさと企業訪問」



「みのり」は大宜味村塩屋の広大な敷地で熟成



名護市ヘリオス酒造

2016年7月20日(水)(公社)沖縄県工業連合会主催で今年もふるさと企業訪問が実施され、2つのコースに分かれてそれぞれ5つの地場産業施設を見学した。積極的に県産品を愛用することで地場産業の振興に寄与、雇用の創出・確保で地域活性化に繋がることの説明を受けた後、バスに分乗した。

- 1 コースは沖縄タイムス浦添印刷センター・長嶺電機・(有)みのり・ヘリオス酒造・恩納ガラス工芸育成センター
- 2 コースはまさひろ酒造・(株)トリム・金秀アルミ工業・新里酒造・琉球セメントなどで会社概要の説明、社内案内などで多くの婦人連合会会員が参加し理解をふかめた。

沖縄県婦人連合会事務局では ちふれ化粧品を販売しています

ちふれ化粧品は全国地域婦人団体連絡協議会とちふれ化粧品が提携して創り出した化粧品です。

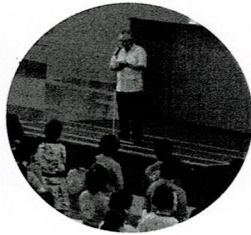
第11回健康づくりフェスティバル ～手をつなごう・心をつなごう～

日時：平成28年7月31日(日) 場所：うるま市石川体育館
主催：(一社) 沖縄県婦人連合会

毎年恒例の健康づくりフェスティバルは、出演市町村がのぼり旗を先頭に賑やかに入場、北部・中部・那覇・南部の各地区から9市町村会員が参加して開催された。島袋俊夫うるま市長の激励のお言葉の後、全員でラジオ体操でウォーミングアップし、プログラムに沿って自慢の演舞を披露した。



開会式：ラジオ体操



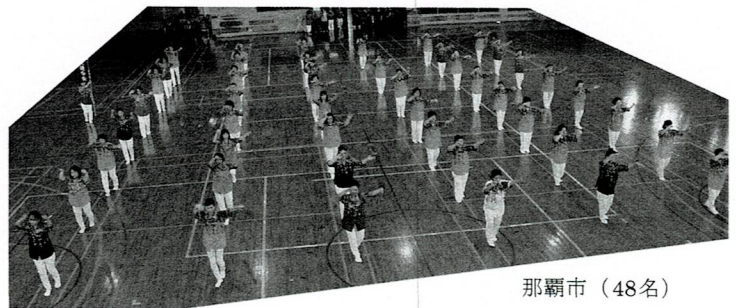
島袋うるま市長
「激励のお言葉」



うるま市 (33名)



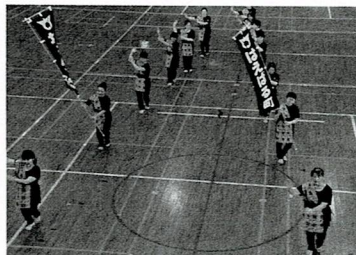
宜野湾市 (40名)



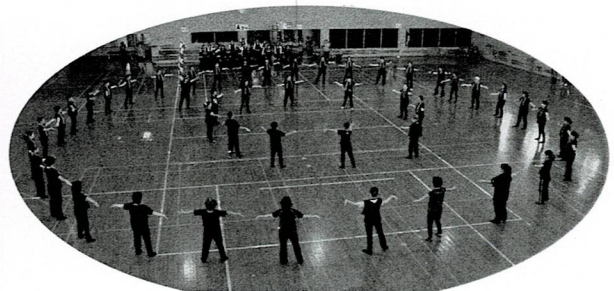
那覇市 (48名)



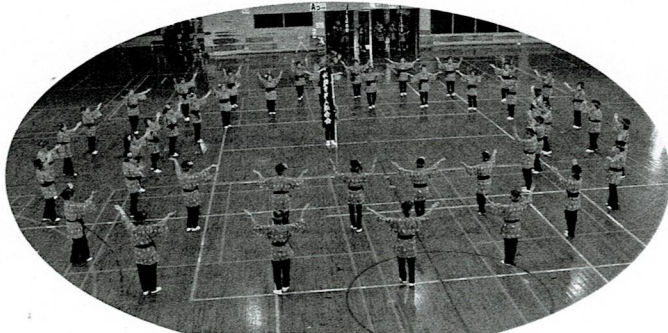
名護市 (30名)



南風原町 (23名)



金武町 (48名)



沖縄市 (43名)



北中城村 (47名)



大宜味村 (26名)

演 舞

- 1、宜野湾市婦人連合会・宜野湾音頭・豊年音頭
- 2、金武町婦人連合会・金武村音頭・わたたーウチナー県産品
- 3、名護市婦人会・・・へいへいニ才達・ニューヨークガールズ
- 4、那覇市婦人連合会・ちばりヨーうちなんちゅ
- 5、大宜味村婦人連合会・ひやみかち節
- 6、沖縄市婦人連合会・安里屋ゆんた・沖縄市観光音頭
- 7、南風原町女性連合会・いちゃさん・南風原町町歌
- 8、北中城村婦人会・・・北中城婦人会会歌・kitanaka☆LOVE
- 9、うるま市女性連合会・与那国小唄



閉会：佐久川レク部長あいさつ



資料提供
浦添市婦人連合会

酢昆布

- 材料
- ・こんぶ 300g
 - ・しいたけ 18枚
 - ・しょう油 2カップ
 - ・酢 2カップ
 - ・砂糖 500g



作り方

- ① こんぶは、素早く洗う。こんぶに水を含ませないようにする。しいたけは少しつけて水気をきる。
- ② こんぶ、しいたけを適当に切って、2カップの酢に半日くらいつける。(酢がなくなるまで)
- ③ しょう油、砂糖を沸騰させ、酢漬けのこんぶ、しいたけを入れて、汁気がなくなるまで炊く。(約40分間)最後に白ゴマを入れてできあがり。
※ショウガの千切り・いりこ等加えてもおいしい

沖縄県交通安全母の会連絡協議会 交通安全県内一斉キャンペーン

主 催：沖縄県交通安全母の会連絡協議会・各地区交通安全母の会
協力機関：沖縄県・沖縄県各警察署・沖縄県市町村及び市町村交通安全推進協議会・各地区交通安全協会
実施日時：平成28年8月30日(火)・31日(水)
実施場所：県内6地区

沖交母が毎年行う県内一斉キャンペーンが今年も宮古・八重山・北部・中部・那覇・南部の6つの警察署単位で各地区の会員が参加して一斉に実施された。セレモニーの後、参加者はボード作戦などで通行車両に交通安全を呼び掛けた。



広報部からお願い

活動を共有するために、毎号市町村便りを掲載します。良いニュースなどの投稿お待ちしております。

市町村便り

婦人会は地域の力

宜野湾市婦人連合会会長 波平 道子



真夏の青い空の下、宜野湾市の大きな行事「はごろも祭り」が開催され、初日は恒例、「踊る市婦連」としてゆかた姿で踊り、「踊れ踊れ隊市婦連」として道ジュネーに楽しく参加しました。2日目はあいにくの雨の為、翌週に延期になりましたが、カチャーシー大会に参加し、祭りを盛り上げる事で素晴らしい夏のイベントがおわりました。

たった4月の総会で会長を引き受け、新しい体制になり、不安ながら船出いたしました。5月には初めての行事である、新旧役員歓送迎会において、行政の担当や歴代会長も参加していただき激励のことばをいただきました。

また、教育長と三役との懇談会の中で社会教育団体として婦人会の地域活動における役割を話し合い、こちらでも励ましを頂きました。その後、執行部と地域会長とで市長表敬し、婦人会としてやわらかい心で安心安全なまちづくりを目指していくこと、地域婦人会の加入がなかなか増えない難しさの現状を報告しました。

近年、婦人会活動も様々に変化し、価値観の多様化で会員も減少し、地域婦人会も減り深刻

な問題です。これまで未加入の地域に三役で訪問したりしましたが、なかなか難しい状況でした。この状況から社会教育委員会の議長と委員とで各自治会を訪問して、社会教育団体の大切さを話し合っ、市婦連への加入をお願いしています。

このような中、地域婦人会の仲間づくりや女性の資質の向上のため、リーダー宿泊研修において、ヤーなれ運動の「親のまなびあいプログラム」テーマ「地域活動」、そして、宜野湾市社会教育委員の宮城氏が「沖縄の女性たち」と「戦前の宜野湾市の町並み」など研修をしました。女性の資質向上のため婦人会の親睦を深め、徐々に地域の輪も広がっております。

今後、青年エイサー祭りへの応援参加、ボーリング大会、環境美化視察研修、と続き、また、宜野湾市民会館で開催される県婦連主催の「全琉婦人芸能大会」参加することになりました。今年度は2年に一度大きな行事「演芸のつどい」が予定されています。

これからも会員の皆さんの力を借りながら盛りさせていきたいと思っております。



那覇市婦人連合会会長 翁長 芳子

いきいきと元氣よく楽しく活動

那覇市婦人連合会は10支部422人で構成されていますが、常時積極的に活動しているのは、約50人位です。毎年各部の主導でそれぞれの事業が実施されますが、最もおおくの会員が参加するのが芸能大会とバザールです。

レク部の取り組みで行われる芸能大会の頃になると、各支部が活発に動き出し会員相互の親睦が深まり、伝統芸能の継承がみられます。80才代の会員が生き

生きと楽しそうに踊っている姿は本当に頼もしく、さわやかに感じます。那覇市婦連では高齢化が進み、若い方の加入が少ないのが実情です。今後若い方の加入促進をいかにやっつけていくかが課題となり、頭を悩ましていきます。生活福祉部は、石けん作りとバザールで活躍しています。廃油を回収し、それを利用して石けんを作ることは、地球温暖化防止につながる事業なので、今後も続けていきます。出来上がった石けんの汚れ落ちの素晴らしさに、常用して下さる方も増えてきま

した。教養部で実施された史跡めぐりや、干支の飾り物作りも大好評でした。今年の秋は、来年の酉年にちなみ「とり」の作成をします。広報部は年中カメラ持参で、各部の活動取材し、年4回新聞を発行しています。総務部は「よろずや」で種々の会の運営に携わり、前記のどの部にも属さない仕事はすべて総務部が引き受けています。高齢化が進む婦人会ではありますが、皆が生き生きと元氣よく楽しく活動することをモットーに、これからも頑張っていきたいと思います。